

令和4年6月14日

## 新型コロナウイルスの感染の確認について

昨日（6月13日）は、県内で衛生環境研究所、診療・検査医療機関で合わせて940件程度の検査を実施し、新型コロナウイルスの陽性者が193名確認されました。また、これらの検査に加え、無料検査所で760件（1日平均）の検査を実施しています。

### [陽性者の内訳]

- ・既存陽性者との接触あり：86名
- ・既存陽性者との接触なし又は調査中：107名

### ○陽性者の概要（41,652人目～41,844人目）

年代	居住地 (既存陽性者との接触あり・接触なし又は調査中)		職業
10歳未満 : 45名	松山市 : 67名 ( 19・48 )	会社役員 : 5名	
10代 : 33名	今治市 : 20名 ( 15・5 )	会社員 : 48名	
20代 : 15名	宇和島市 : 7名 ( 1・6 )	自営業 : 5名	
30代 : 31名	八幡浜市 : 7名 ( 1・6 )	医療関係 : 9名	
40代 : 20名	新居浜市 : 39名 ( 17・22 )	福祉関係 : 15名	
50代 : 18名	西条市 : 27名 ( 17・10 )	未就学児 : 22名	
60代 : 10名	大洲市 : 2名 ( 1・1 )	児童・生徒 : 49名	
70代 : 11名	伊予市 : 2名 ( 2・0 )	学生 : 5名	
80代 : 10名	四国中央市 : 11名 ( 6・5 )	教職員 : 1名	
	東温市 : 3名 ( 3・0 )	アルバイト : 1名	
	松前町 : 4名 ( 2・2 )	団体職員 : 3名	
	砥部町 : 1名 ( 1・0 )	無職 : 24名	
	内子町 : 1名 ( 1・0 )	調査中 : 6名	
	伊方町 : 1名 ( 0・1 )		
	徳島県 : 1名 ( 0・1 )		
性別			
男性 : 86名			
女性 : 107名			
症状の有無			
あり : 167名 ※全て軽症			
なし : 12名			
調査中 : 14名			

○陽性者の年代内訳

保健所	10歳未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90歳以上	計
四国中央保健所	2	3	0	0	1	2	1	1	1	0	11
四国中央市											
西条保健所	18	12	4	7	7	4	7	5	2	0	66
新居浜市、西条市											
今治保健所	7	7	0	4	1	1	0	0	0	0	20
今治市、上島町											
松山市保健所	16	6	10	15	9	5	1	4	2	0	68
松山市											
中予保健所	2	1	1	2	1	1	1	0	1	0	10
伊予市、東温市、久万高原町 松前町、砥部町											
八幡浜保健所	0	4	0	2	0	2	0	0	3	0	11
八幡浜市、大洲市 西予市、内子町、伊方町											
宇和島保健所	0	0	0	1	1	3	0	1	1	0	7
宇和島市、松野町 鬼北町、愛南町											
計	45	33	15	31	20	18	10	11	10	0	193

※県外在住者は管轄保健所に含まれる

○検査状況

検査種別	検査数	陰性	陽性
県衛生環境研究所等	249	746	193
診療・検査医療機関（※1日平均）	690		
昨日計（行政検査）	〈A〉 939	746	193
（参考）無料検査所の検査数（※1日平均）	〈B〉 760	-	-
（参考）1日あたりの検査総数	〈A+B〉 1,699	-	-

※毎週金曜日に直近1週間の検査数を集計し、計上。

累計（行政検査）	373,156	331,332	41,824
----------	---------	---------	--------

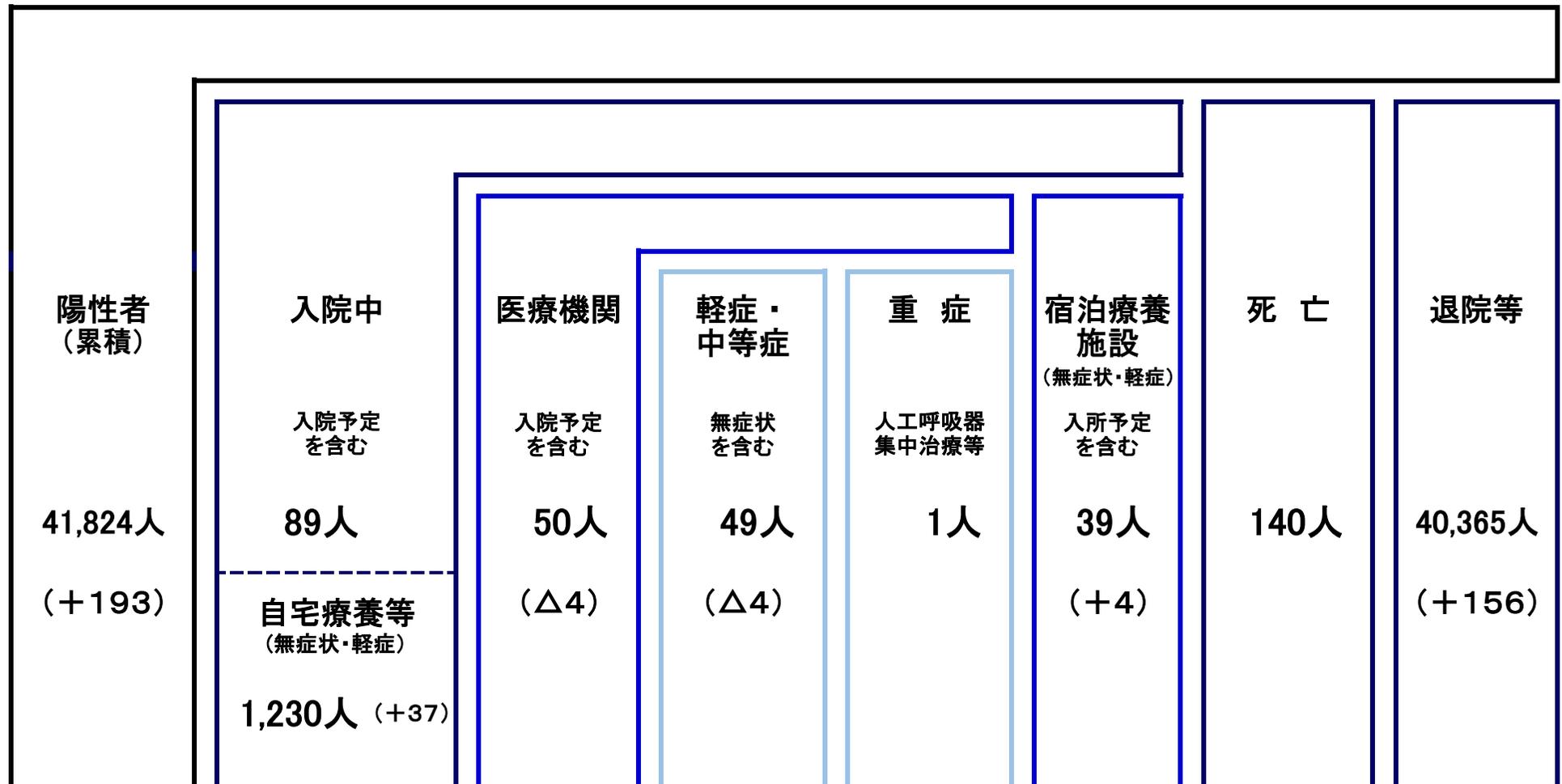
○変異株検査状況（対象：R4.1月以降の陽性者）

変異株検査	L452R 変異株 PCR 検査結果				ゲノム解析結果	
	検査数	陰性	陽性	判定不能	デルタ株 確定	オミクロン株 確定
昨日の結果						
累計検査数	702	687	4	11	4	819

県では、感染症法第16条第1項の規定に基づき、感染症の予防のための情報の公表を行いますが、同第2項により個人情報保護に留意する必要があります。  
報道機関各位におかれては、報道に当たり、プライバシー保護に御配慮ください。

# 県内における新型コロナウイルス感染症患者の発生状況について

令和4年6月14日 9時現在



## 《都道府県の状況》

順位	都道府県	人口10万人 あたり新規陽性者数
1	沖縄県	596.0
2	鹿児島県	159.4
3	熊本県	135.2
4	福井県	122.3
5	北海道	118.5
6	長崎県	115.7
7	宮崎県	115.3
8	広島県	111.6
9	岐阜県	104.9
10	大阪府	102.4
11	福岡県	101.6
12	佐賀県	101.4
13	石川県	99.4
14	青森県	99.0
15	高知県	98.3
16	岡山県	87.5
17	愛知県	84.3
<b>18</b>	<b>愛媛県</b>	<b>82.3</b>
19	兵庫県	81.4
20	東京都	80.4
21	京都府	80.1
22	山口県	79.5
23	宮城県	78.1
24	大分県	78.0
25	滋賀県	73.3
26	徳島県	73.1
27	岩手県	71.6
28	香川県	69.7
29	奈良県	62.9
30	静岡県	59.0
31	富山県	58.7
32	山梨県	57.7
33	神奈川県	57.5
34	秋田県	56.9
35	三重県	56.3
36	長野県	55.4
37	埼玉県	52.7
38	和歌山県	52.7
39	群馬県	51.8
40	茨城県	49.0
41	千葉県	46.6
42	鳥取県	46.1
43	山形県	44.4
44	福島県	42.1
45	栃木県	39.0
46	新潟県	38.2
47	島根県	34.3

全国平均  
83.7

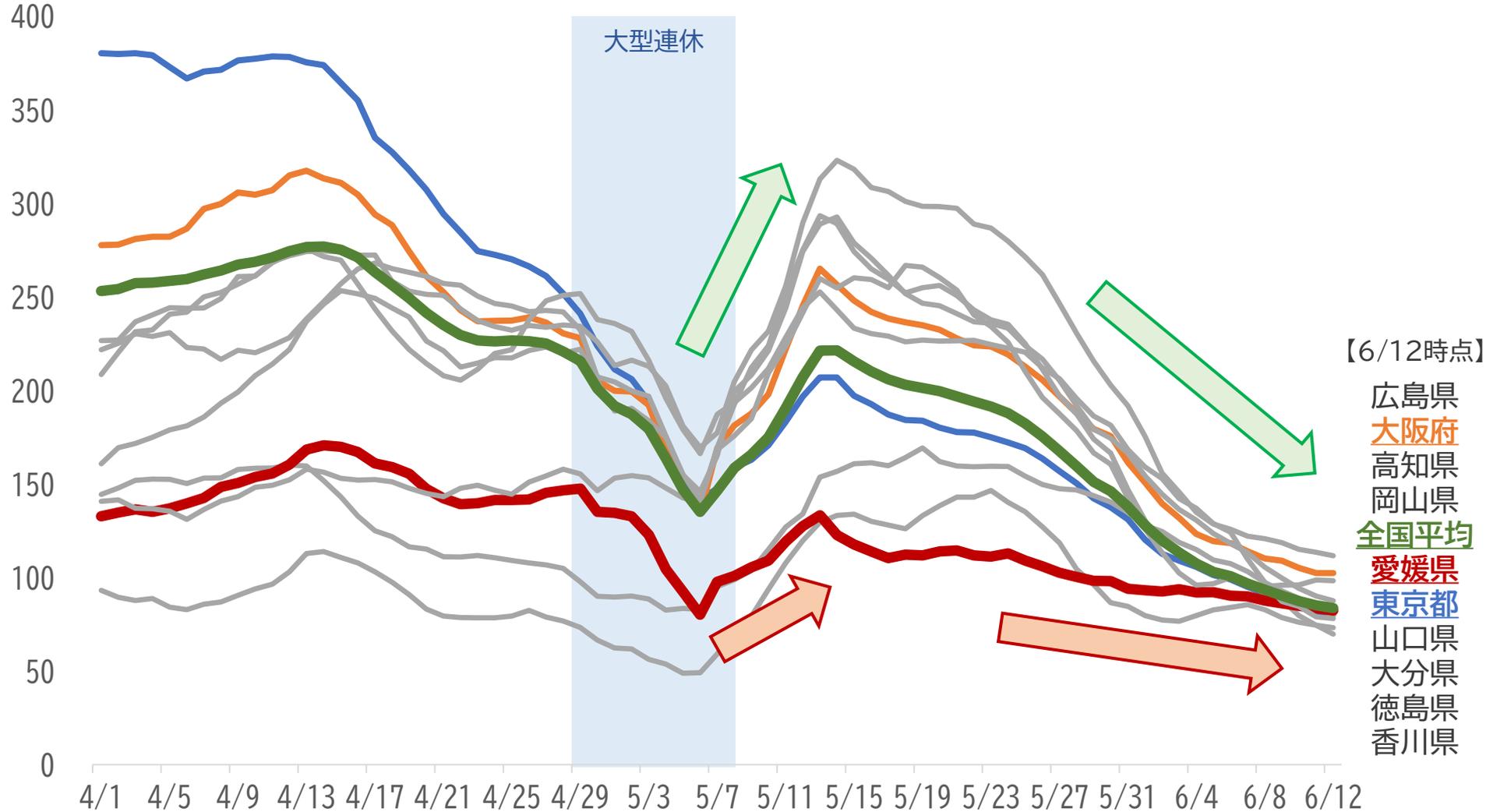
※人口10万人あたり新規陽性者数：6/12までの直近1週間  
(厚生労働省公表「新規陽性者数の推移(日別)」に基づいて算出)

# 4月以降の都市部・近隣県の陽性者数の推移（人口10万人あたり）

※ R4.4.1～6.12公表分

- 大型連休明け以降、全国的に一時増加したが、その後減少
- 本県も他県と同様の傾向にあるが、**減少幅は他県と比較して緩やか**

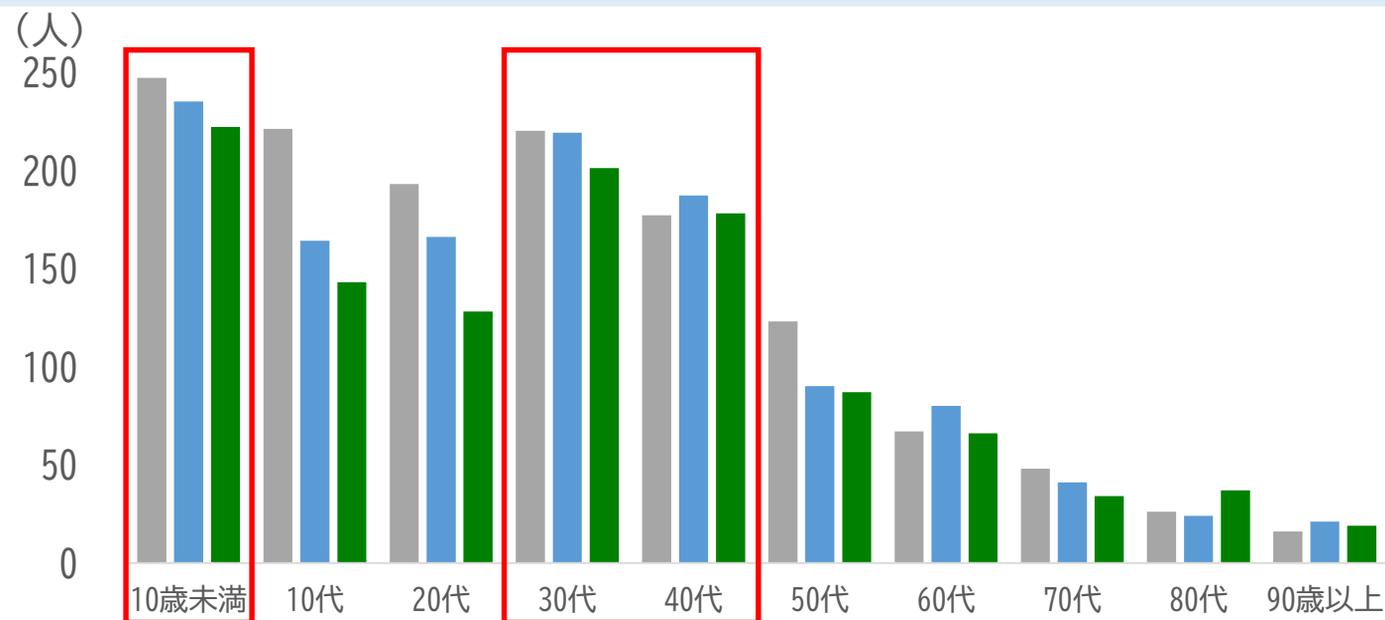
【10万人あたり陽性者数（人）】



# 直近3週間の陽性者数の推移

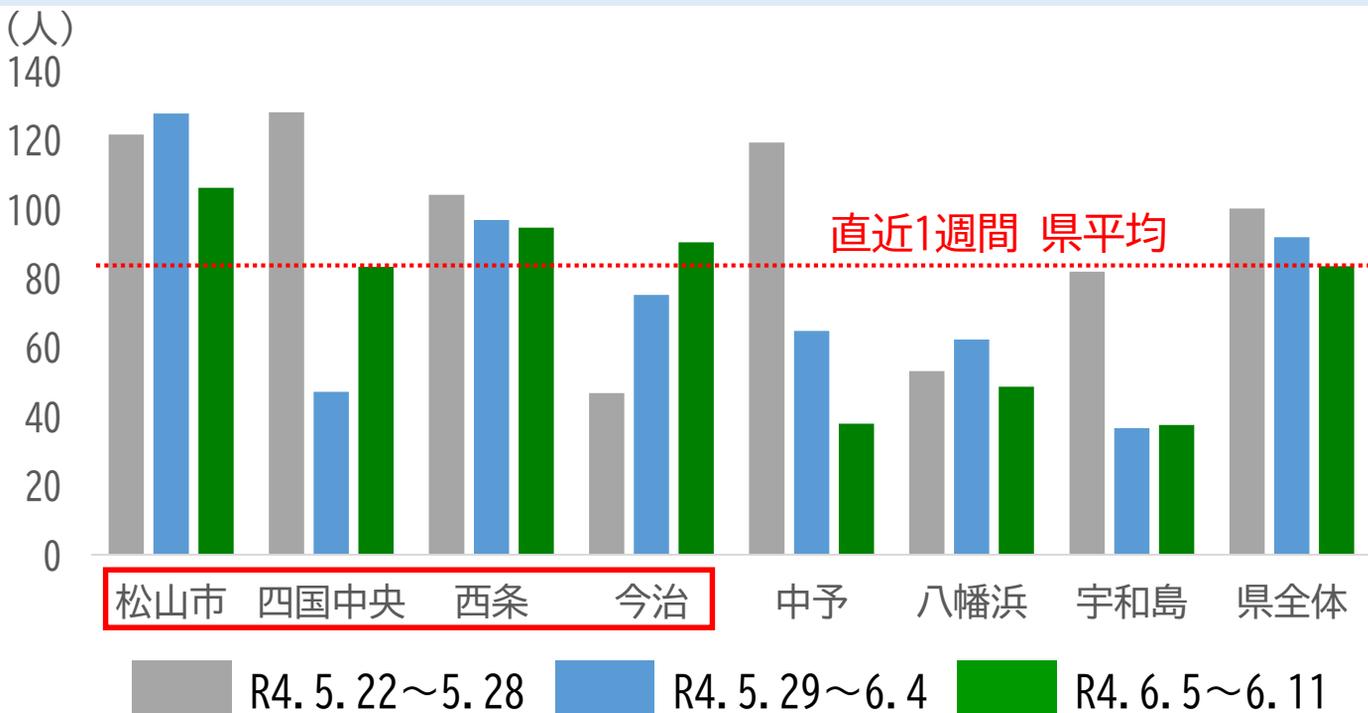
## 年代別（陽性者実数）

- 10代・20代が減少。その他の年代は緩やかな減少または横ばい
- 感染の大半は、40代以下。特に、10歳未満の子ども世代と30代・40代の親世代は陽性者数が多く、減少幅も小さい



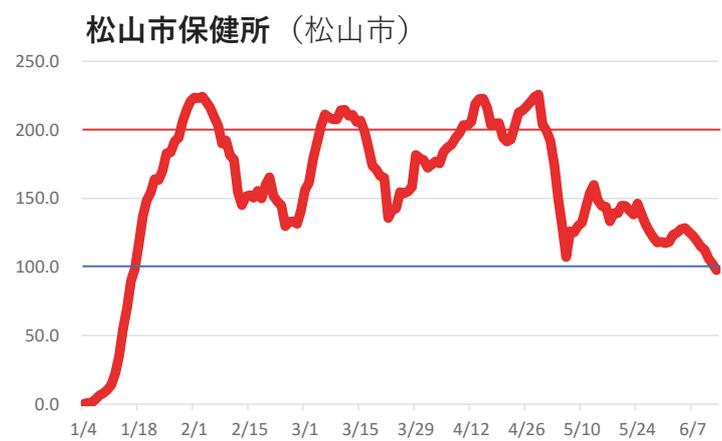
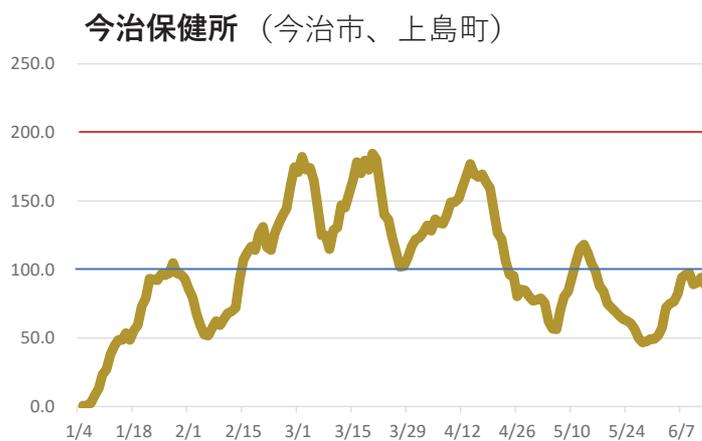
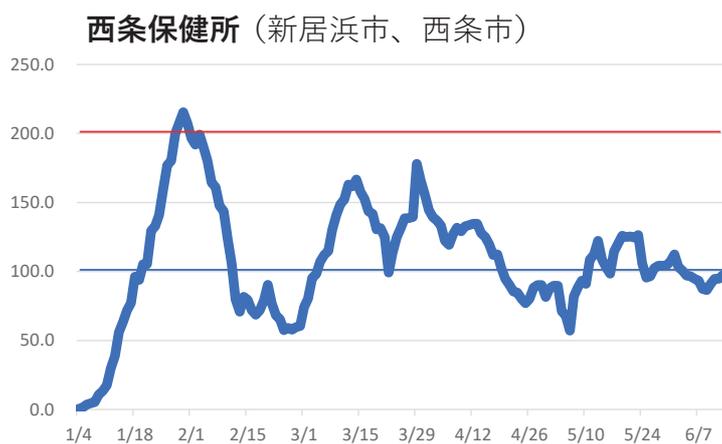
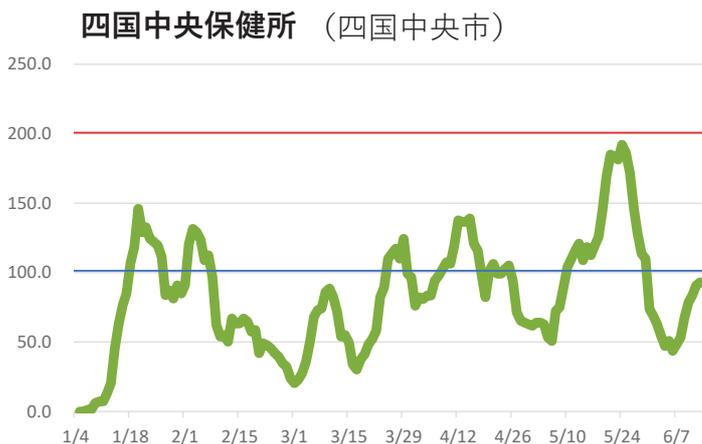
## 保健所別（人口10万人あたり）

- 中予、八幡浜、宇和島管内は減少傾向で水準も低い
- 松山市、四国中央、西条、今治管内は減少幅が鈍く、一定の水準が続いている。特に、四国中央、今治管内は増加傾向



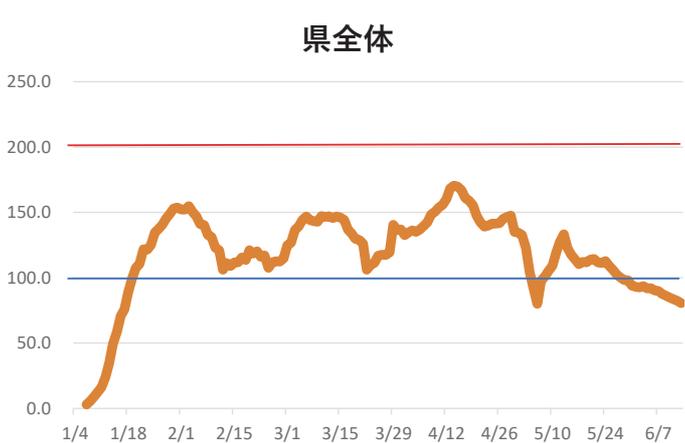
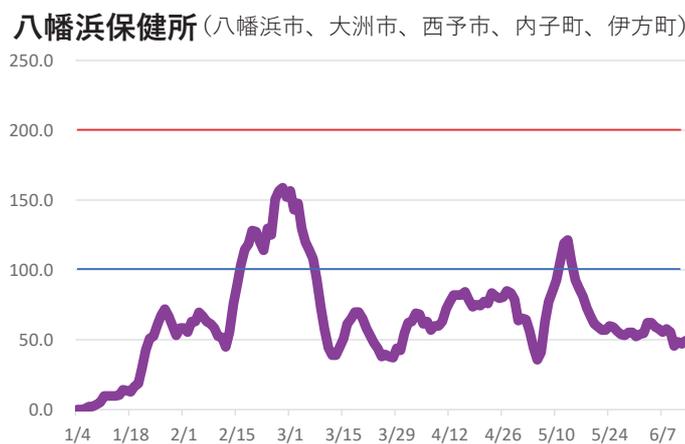
# 人口10万人当たり陽性者数（1週間）の推移（保健所別）

※1/4～6/13公表分



# 人口10万人当たり陽性者数（1週間）の推移（保健所別）

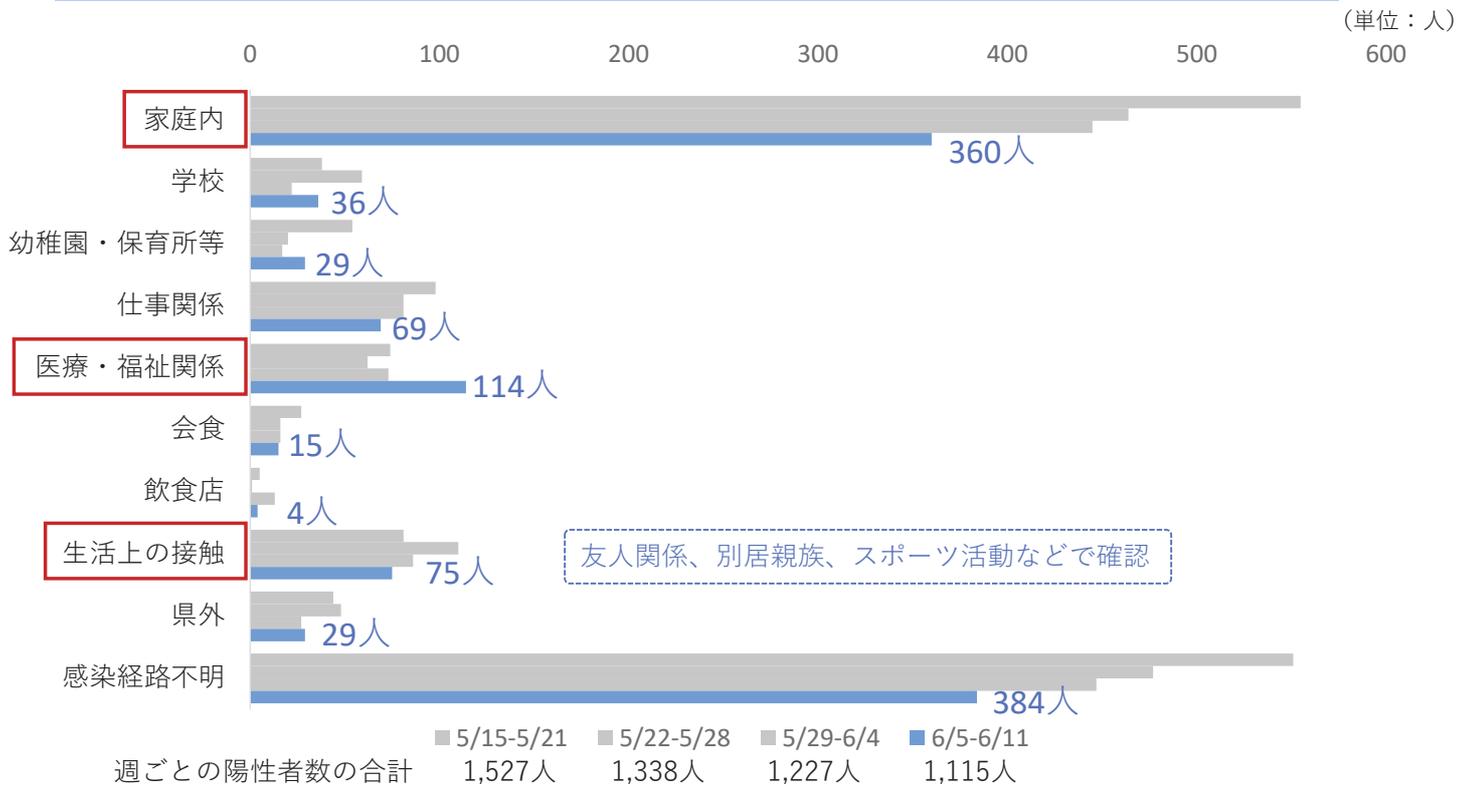
※1/4～6/13公表分



# 1週間ごとの感染経路の内訳と推移

R4.5.15~6.11公表分

- 感染経路が判明している中では、「家庭内」が約半数を占める。
- 「医療・福祉関係」、「学校」、「幼稚園・保育所等」が増加。
- 「生活上の接触」では、「友人関係」で一定数の陽性を確認。



# 1週間ごとの「感染経路不明」の保健所別状況

R4.5.15~6.11公表分

- 松山市保健所が県全体の約半数を占める。
- 四国中央保健所、今治保健所、宇和島保健所で増加。

